

スポーツ科学拠点施設 屋内50m水泳場について

スポーツ科学拠点施設について

1 主な機能

他県の施設を調査した結果、下記のような機能が見られた。

- ◆アスリート支援機能 アスリートの身体能力などを測定し、スポーツ科学の知見に基づいた練習やトレーニングが可能な施設
- ◆アスリート発掘・育成機能 将来トップアスリートとなる可能性のある選手を発掘し、継続的にスポーツ科学の知見に基づいた育成が可能な施設
- ◆指導者育成機能 スポーツ科学の知見に基づいた指導が可能な指導者を育成できる施設
- ◆普及啓発・情報発信機能 アスリートの競技力向上や指導者育成など様々な情報を発信する施設

2 施設概要

他県の施設を調査した結果、下記のような施設が整備されている。

整備施設	主な内容
測定・相談エリア	・体力測定室、健康検査室、呼吸器系測定室 ・栄養相談室、心理相談室、指導員室 等
トレーニングエリア	・トレーニング室 ・多目的室 等
アリーナエリア	・アリーナ、器具庫、放送室 等
宿泊エリア	・宿泊室、浴室、洗濯室、レストラン 等
オフィスエリア	・会議室、応接室、貸しオフィス 等
管理エリア	・受付、事務室、倉庫 等
共用エリア	・エントランス、更衣室、トイレ 等



体力測定室（富山県総合体育センター）



呼吸器系測定室
（新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター）



アリーナ（福岡県立スポーツ科学情報センター）



トレーニング室（福岡県立スポーツ科学情報センター）

スポーツ科学拠点施設について

3 他県の事例

○福岡県立スポーツ科学情報センター（福岡県）

- ・**開設** 平成7年6月
- ・**場所** 福岡市博多区東平尾公園内（福岡空港からバス約7分）
- ・**施設** メインアリーナ、サブアリーナ、多目的アリーナ、ボルタリングウォール、クライミングウォール、会議室、研修室、健康体力測定室、トレーニング室、エアロビクス室、スポーツ情報室、展示コーナー、資料閲覧コーナー、スポーツ情報処理室、宿泊室、浴室・サウナ、駐車場（240台）等

・**指定管理者** 公益財団法人福岡県スポーツ振興センター

・**指定管理期間** 平成29年4月1日～平成34年3月31日（5年間）

・**利用者** 25万4,000人（H28）

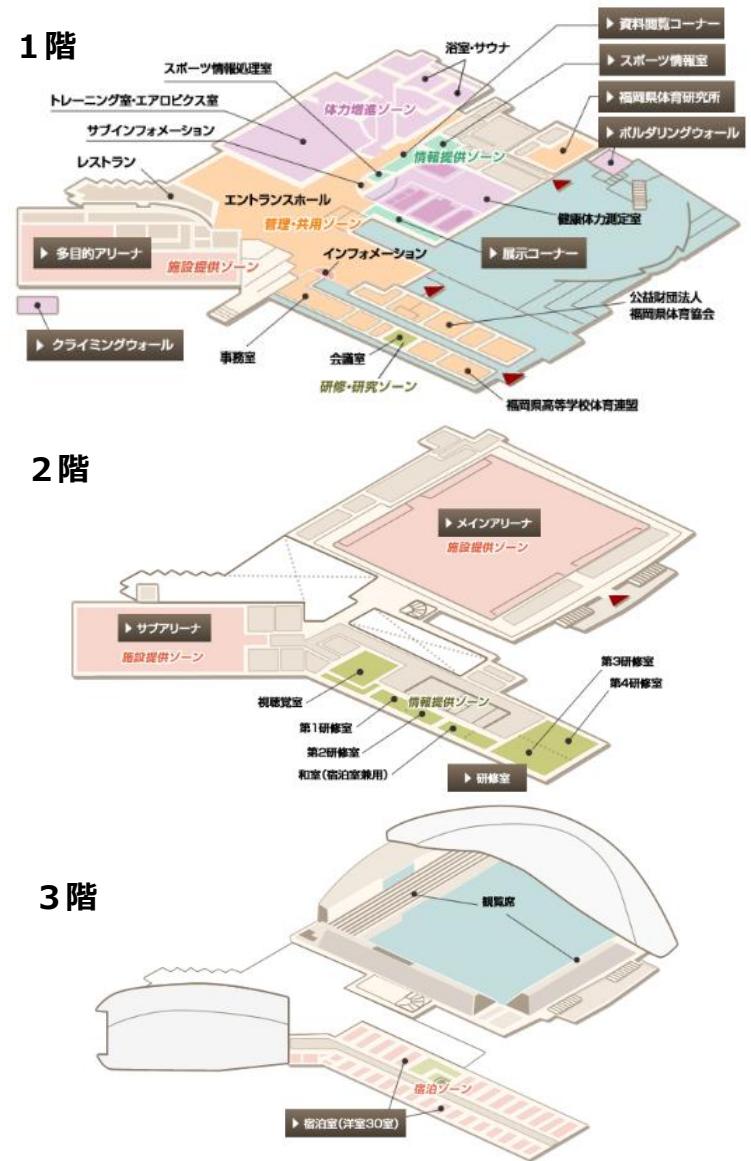
・**収入** 約6,700万円（H28）

・**支出** 約1億9,400万円（H28）

・**県負担額** 建設事業費：100億8,000万円
指定管理料：約1億3,600万円／年

・**実施事業** 研修・研究事業
スポーツ普及促進事業
情報提供事業
国体サポートプロジェクト
スポーツ医事・健康体力相談事業
総合型地域スポーツクラブ育成推進事業
福岡県タレント発掘事業

<平面図>



屋内50メートルプールについて

1 主な機能

他県の施設を調査した結果、下記のような機能が見られた。

- ◆大会開催機能 県大会や国民体育大会など各種大会の開催に必要なプール及び観客席や各種諸室を完備する施設
- ◆アスリート支援機能 水泳選手が充実した練習やトレーニングが可能な施設
- ◆指導者育成機能 水泳指導者の指導力向上の拠点施設
- ◆体力・健康づくり促進機能 県民が水泳や水中運動などを通じて体力・健康づくりを図ることが可能な施設
- ◆普及啓発・情報発信機能 水泳選手の競技力向上や指導者育成、体力・健康づくり促進など様々な情報を発信する施設

2 施設概要

他県の施設を調査した結果、下記のような施設が整備されている。

整備施設	主な内容
メインプールエリア	・50mプール（50m×25m、10レーン、可動床） ・飛込プール（25m×23m、可動床） ・観客席（2,000～3,000席程度）
サブプールエリア	・25mプール（25m×25m、10レーン、可動床）
トレーニングエリア	・トレーニング室、スタジオ ・トレーニング用流水プール ・泳法解析システム 等
大会運営エリア	・会議室、研修室、記録室、審判室、報道関係者室、選手控室、役員控室、救護室、ドーピング検査室 等
宿泊エリア	・宿泊室、浴室、洗濯室、レストラン 等
管理エリア	・受付、事務室、中央監視室、倉庫 等
共用エリア	・エントランス、更衣室、トイレ 等



屋内50メートルプールについて

3 他県の事例

○金沢プール（金沢市）

- ・**開設** 平成29年4月
- ・**場所** 金沢市城北市民運動公園（金沢駅から車で約10分）
- ・**施設** 屋内プール（50m（可動床）、25m、飛込、観客席2500席
飛込トレーニング室、会議室、駐車場（200台）等
※宿泊は近隣の民間施設を利用
※同公園内に室内運動場建設中
- ・**指定管理者** 金沢プール共同事業体
※構成会社：日本水泳振興会、スポーツクラブ・ヴィテン、
金沢市スポーツ事業団、金沢市水泳協会、
オーエンス
- ・**指定管理期間** 平成29年1月1日～平成33年3月31日（4年3か月間）
- ・**利用者** 11万6千人（H29）
- ・**収入** 約5千万円（H29）
- ・**支出** 約2億2千万円（H29）
- ・**市負担額** 建設費のみ：73億円（備品等除く）
指定管理料：約1億7,000万円／年
- ・**主な開催大会（H29）** 日本選手権水泳競技大会飛込競技
日本知的障害者選手権水泳競技大会
JSCA（日本スイミングクラブ協会）ブロック対抗水泳競技大会
※H30：福井しあわせ元気国体（水球、飛込、アーティスティックスイミング開催）

<平面図>

